

男はつらいよ フーテンの寅 (1970)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1970/01/15

公開情報 松竹

【解説】

「男はつらいよ」シリーズ3作目。脚本は山田洋次、小林俊一、宮崎晃の共同執筆、監督は「喜劇女は度胸」の森崎東が担当した。撮影は「続男はつらいよ」に続き高羽哲夫による。

全国を旅してテキ屋商売をしてきたフーテンの寅こと車寅次郎は、久々に故郷の柴又へ帰るが、早々に見合い話が持ち上がる。妹のさくらをはじめ周囲の人々は喜ぶが、あっけなく破談に。相手の女性は知り合いの女中・駒子だったのだ。駒子は恋人との喧嘩の腹いせに見合いをしたのだったが、寅次郎は二人の仲を取り持ってやった。その後、柴又を離れ伊勢へたどり着いた寅次郎だったが、病に倒れてしまう。看病してくれた旅館の女将・志津に想いを寄せ、寅次郎は番頭として働くことにするがまたもや玉砕。そこへ、叔父夫婦が慰安旅行で湯の山温泉へやってきた。

【クレジット】

監督 森崎東

製作 上村力

企画 高島幸夫

原作 山田洋次

脚本 山田洋次

小林俊一

宮崎晃

撮影 高羽哲夫

美術 佐藤公信

編集 杉原よ志

作詞 星野哲郎

作曲 山本直純

音楽 山本直純

唄 渥美清

出演 渥美清

車寅次郎

新珠三千代

お志津

森川信

東竜造

三崎千恵子

東つね

前田吟

諏訪博

倍賞千恵子

諏訪さくら

香山美子

染奴

花沢徳衛

父・清太郎

春川ますみ

駒子

野村昭子		お澄
悠木千帆		旅館の女中
佐々木梨里		千代
高野真二		吉井
晴乃ピーチク	Haruno Pichiku	為吉
晴乃パーチク	Haruno Pachiku	茂造
山本幸栄		客
左ト全		下足番・徳爺
佐藤蛾次郎		源吉
太宰久雄		梅太郎
笠智衆		御前様・日奏